

第3回定例会 予算決算委員会（全体会） 会議録

日 時 令和7年9月24日（水曜日）

午前11時28分開会、午前11時37分閉会

場 所 第1委員会室

日 程

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 審査内容

議案第82号 令和7年度土浦市一般会計補正予算（第3回）

4 閉 会

出席委員（24名）

委員長	下村 壽郎
副委員長	奥谷 崇
委 員	竹内 裕
委 員	寺内 充
委 員	古沢 喜幸
委 員	吉田 千鶴子
委 員	海老原 一郎
委 員	篠塚 昌毅
委 員	小坂 博
委 員	鈴木 一彦
委 員	平石 勝司
委 員	今野 貴子
委 員	島岡 宏明
委 員	勝田 達也
委 員	目黒 英一
委 員	矢口 勝雄
委 員	福田 勝夫
委 員	平岡 房子
委 員	根本 法子
委 員	田中 義法
委 員	滝田 賢治
委 員	吉田 直起
委 員	菅井 歩美

委 員 柳澤 健二

事務局職員出席

局 長	櫻井 良哉
次 長	小野 聡
係 長	津久井 麻美子
主 任	岩松 英統
主 幹	高橋 陽平
主 事	古宮 英剛

傍聴者（0名）

○**下村委員長** ただ今から予算決算委員会を開会いたします。それでは、審査に入ります。議案第82号令和7年度土浦市一般会計補正予算（第3回）の歳入から順に、審査の経過と結果について報告を行います。サイドブックは、予算決算委員長報告書（議案第82号歳入）を御覧ください。では、報告いたします。御報告申し上げます。議案第82号のうち、歳入の審査における主な内容を申し上げます。第19款寄附金は、ふるさと土浦応援寄附金において、ふるさと納税制度の改正により、本年10月から寄付受付仲介事業者によるポイント付与が禁止されることに伴う駆け込み寄附等により、当初の見込みより寄附額が増加したことなどによる増であります。全ての審査が終了したことから、賛否を確認したところ、全員原案に賛成でありました。以上で報告を終わります。つぎに、サイドブック総務市民分科会長報告書（議案第82号歳出）をお開きください。それでは、総務市民分科会長より御報告を願います。

○**目黒総務市民分科会長** 御報告申し上げます。当総務市民分科会に付託されました議案第82号において、審査された内容を申し上げます。第2款総務費は、ふるさと納税制度の改正等により、ふるさと土浦応援寄附金の寄附金額が当初の見込みよりも増加したことに伴う寄附受付に係る委託料等の増及び本補正予算において、歳入額が歳出額を超過することから、差し引き超過額について、財政調整基金に積立を行うための積立金の増であります。全ての審査が終了したことから、当総務市民分科会に付託されました議案に対して、賛否を確認したところ、全会一致で原案に賛成でありました。以上で報告を終わります。

○**下村委員長** ありがとうございます。それでは、各分科会長報告への御質問はございますでしょうか。

（「なし」という声あり）

○**下村委員長** それでは、御質疑もないようでございますので、ここで採決いたします。議案第82号は、原案どおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」という声あり）

○**下村委員長** 御異議なしと認めます。よって、議案第82号は全会一致にて原案どおり決しました。ここで、委員長報告に盛り込むべき事項がありましたら、御意見を願います。

（「なし」という声あり）

○**下村委員長** ないようですので、委員長報告書を取りまとめますので、少々お待ちください。それでは、サイドブック予算決算委員長報告書（議案第82号）をお開きください。では、朗読いたします。御報告申し上げます。本定例会において、当予算決算委員会に付託されました議案第82号令和7年度土浦市一般会計補正予算（第3回）について、執行部から詳細な説明を求め、慎重に審査いたしました。以下、その審査の経過と結果について、御報告申し上げます。今回の補正は、歳入歳出それぞれ5億円を追加し、総額を613億6,643万円とするものであり、当初議案で上程された補正予算に含めることができなかった事業費等を補正計上するものであります。歳入の内容について、御説明申し上げます。第19款寄附金は、ふるさと土浦応援寄附金において、ふ

るさと納税制度の改正により、本年10月から寄付受付仲介事業者によるポイント付与が禁止されることに伴う駆け込み寄附等により、当初の見込みより寄附額が増加したことなどによる増であります。つぎに、歳出の内容について、御説明申し上げます。第2款 総務費は、ふるさと納税制度の改正等により、ふるさと土浦応援寄附金の寄附金額が当初の見込みよりも増加したことに伴う寄附受付に係る委託料等の増及び本補正予算において、歳入額が歳出額を超過することから、差し引き超過額について、財政調整基金に積立を行うための積立金の増であります。以上のことから、採決の結果、全会一致で原案どおり可決すべきものと決しました。以上で報告を終わります。以上となります。報告書の内容はこちらでよろしいでしょうか。

（「異議なし」という声あり）

○**下村委員長** それでは、この後、議場にて委員長報告をいたしますが、本会議での委員長報告に対する質疑はできません。質疑がある場合は、この場でお願いします。

（「なし」という声あり）

○**下村委員長** それでは、この内容で報告いたします。なお、字句その他の整理を要するものにつきましては、その整理を予算決算委員長に委任されたいと存じますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」という声あり）

○**下村委員長** ありがとうございます。以上で予算決算委員会を閉会いたします。お疲れ様でした。